



アジア・国際経営戦略学会 (AIBS)

「AIBS アジアエグゼクティブセミナー」

台湾のイノベーション政策と日本企業 — 台北セミナー —

開催日: 2018年3月11日(日)

時間: 17:00~21:40

会場: グロリアプリンスホテル3階蘭花廳

台湾台北林森北路 369 号 104(+886 2 2581 8111)

参加費: 20,000 円(NT\$5,500)

【プログラム】

17:00~17:10 ご挨拶

池島 政広氏 (AIBS 学会会長、アジアコンテンツビジネス研究会会長、経済産業省産業構造審議会新成長政策部会経営・知的資産小委員会委員長)

17:10~17:50 特別講演

「台湾における創業のイノベーションエコシステムの現状と展望」

【講演者】徐竹先氏 (創意總研智庫董事長、元財団法人工業技術研究院 (ITRI) インキュベーションマネージャー)

2005 年より工業技術研究院でインキュベーション・センターの新事業運営管理、国際協力、起業家精神促進などに従事。現在は、ITRI 特別招聘研究コンサルタント、上海財経大学台湾校友会副会長、国際創新創業協会理事など。

17:50~18:30 特別講演

「コンテンツ企業の台湾進出のチャンスと課題」

【講演者】越知雄一氏 (ピクスタ株式会社台湾支店長)

2002 年エヌ・シー・ジャパン、ガイアックス、カプコンでアジアから日本へ、日本からアジアへゲームを展開する事業に取り組む。現在は、日本最大級の写真・イラスト・映像素材マーケットプレイス PIXTA を運営するピクスタ株式会社台湾支店長。

18:40~19:20 特別講演

「日本の中小企業の課題と西武信用金庫の対応」

【講演者】高橋一朗氏 (西武信用金庫常勤理事)

1983 年西武信用金庫入庫、2004 年営業店強化担当部長、06 年事業支援部長などを歴任、07 年より常勤理事・事業支援部長 (現法人推進部長) を務める。地域産業支援、創業支援、地域経済活性化にも取り組んでいる。10 年より環境省「持続可能な社会の形成に向けた金融動原則」起草委員会委員、12 年より文部科学省地域科学技術施策推進委員会委員、16 年より国土交通省住み続けられる国土専門委員、17 年小規模不動産特定共同事業モデル約款検討委員就任。

19:20~19:30 閉会の辞

林聖子氏 (AIBS 学会評議員、亜細亜大学都市創造学部教授)

19:40~21:40 懇親会 (事前登録必要)

【参加申し込み方法】学会事務局宛電子メール (aibs@saibs.org) にて、セミナー・懇親会・工場見学の参加有無を、2 月 18 日までに、お知らせください。(ご氏名、ご所属明記)
なお、参加費 20,000 円を、以下のいずれかの口座 (日中平和観光社口座、担当: 今井 imai@nicchu.co.jp) に、2 月 23 日までに、お振り込みください。

三井住友銀行 丸の内支店 当座 6550815 ニッチュウヘイワカンコウ(カ)
三菱東京UFJ銀行 東京営業部 当座 0079584 ニッチュウヘイワカンコウ(カ)

2016 年 3 月鴻海精密工業によるシャープ買収
TSMC、クアンタ・コンピュータ、コンパル・エレクトロニクス、
HTC、VIA Technologies、エイサー、ASUS、BenQ……

台湾企業の躍進の勢いに衰えが見えない
グローバルに事業を展開している

台湾企業の成長の原動力は
個々の企業の努力もさることながら
国をあげてのイノベーション政策にある

科学技術政策のみならず
経済、財政、金融、法律、教育、文化……

あらゆる政策を連携させ
台湾をイノベーションセンターとして確立させる
戦略的な意図がそこにはある

シリコンバレー、中関村といった
グローバルなイノベーションセンターとの
太い人脈のパイプを活かし

次々と開発される革新的な技術を
台湾企業が事業化している

台湾での初めての AIBS アジアエグゼクティブセミナーは
台湾のイノベーション政策の概要を掴み

日本企業がそこにどのように
関与していくことができるのかを

探っていくために
元財団法人工業技術研究院 (ITRI) の

インキュベーションマネージャーとして
台湾のベンチャー企業の育成に携わってきた

徐竹先氏をお招きし
台湾の事業創造へ向けたイノベーションエコシステムを

解説いただく
また、日本最大級の

写真・イラスト・映像素材マーケットプレイス
PIXTA を運営するピクスタの台湾支店長

越知雄一氏には
台湾での日本企業の新展開をお話いただき

西武信用金庫常勤理事の高橋一朗氏には
台湾進出を目指す日本の中小企業の動向と

西武信用金庫の戦略をご説明いただく
台湾のイノベーション政策が実を上げてきている今

日本企業が台湾、台湾企業と
どのような戦略的な関係を構築していくことが

できるのか
参加各位との論議の中に探っていきたい

【同時企画】見学会

セミナー後の 3 月 12 日に、

財団法人工業技術研究院 (ITRI)

晋弘科技 (<http://www.miis.com.tw/>、携帯医療診断装置)

滙嘉健康 (<http://www.huijiahealth.com.tw/index.php?lan=en>、高齢者・乳幼児用非侵襲光ファイバー生理モニタリング装置)

の見学会を開催いたします。参加者はグロリアプリンスホテルロビーに、07:30 に集合ください。

アジア・国際経営戦略学会

会長 池島政広

亜細亜大学前学長

前亜細亜大学大学院アジア・国際経営戦略研究科委員長

【学会費ご案内】

個人会員 (正会員/準会員とも) 1 万円 (お一人様)

団体会員 (正会員/準会員とも) 5 万円 (お一口)

学生会員 3 千円 (お一人様)

アジア・国際経営戦略学会入会のご案内

【学会の目的】

アジア・国際経営戦略学会は、アジア諸国での企業の国際的な戦略行動に関心を有する、わが国およびアジア各国の研究者、実務家、学生、企業などの団体に対して、アジア・国際経営戦略の諸問題について総合的な研究を促進・啓蒙・普及・教育する事業を行い、アジア・国際ビジネスの発展と公益の増進に寄与することを目的とします。

【事業】

アジア・国際経営戦略学会は、学会の目的を達成するため、次の事業を行います。

- 研究発表会の開催および研究助成等による、アジア・国際経営戦略に関わる学術調査・研究事業
- 講演会・セミナーの開催等によるアジア・国際経営戦略に関わる啓蒙・普及・教育事業
- 研究成果を公表するための雑誌発行とそれに関わる編集事業
- その他、この団体の目的達成に必要な事業

【会員種別】

- (1) 個人正会員 本学会の目的に賛同して入会した個人
- (2) 団体正会員 本学会の目的に賛同して入会した団体
- (3) 個人準会員 本学会の目的に賛同し賛助するため入会した個人
- (4) 団体準会員 本学会の目的に賛同し賛助するため入会した団体
- (5) 学生会員 アジア・国際経営戦略を学ぶ高等教育機関在籍学生個人
- (6) 名誉会員 本学会の目的に賛同し、本学会が推薦する個人

【入会資格】

会員の入会については、特に条件を定めていません。アジア諸国での企業の国際的な戦略行動に関心を有する、わが国およびアジア各国の研究者、実務家、学生、企業などの団体であれば、どなたでも参加できます。

【入会手続き】

電子メールにて学会事務局宛 (aibs@saibs.org) に、学会入会申し込みであることを明記し、ご氏名、ご所属、郵便番号、住所をご連絡ください。ご連絡後、郵便振替口座番号 (00120-5-373167、アジア・国際経営戦略学会) または、ゆうちょ銀行 (金融機関コード 9900) 〇一九店 (ゼロイチキユウ店、店番 019) 当座預金口座 (口座番号 0373167、アジア・国際経営戦略学会) まで所定の会費をお振込みください。手続き完了後、学会定款などをメールにて送信いたします。

【会費】

個人会員 (正会員/準会員とも)	1 万円 (お一人様)
団体会員 (正会員/準会員とも)	5 万円 (お一口)
学生会員	3 千円 (お一人様)

【研究部会】

- アジアビジネス研究部会：アジア・中国での日本企業の戦略行動を深く研究し、直面する課題への対応や新たなビジネスモデルの探索を目的とする
- アジア生産性人材開発研究部会：アジア・中国地域における環境・資源エネルギー・食糧問題などのマクロな動向を展望し、同地域で事業展開する企業における、生産性の向上とそれを支える人材の育成に関する実践方策の探索を目的とする
- ABC/ABM研究部会：企業の長期に渡る維持と発展の基盤となる財務構造を分析し、そのための経営政策を検討する戦略会計領域での重要な分析手法となるABC/ABM (活動基準原価計算/活動基準管理) を用い、アジア・中国地域に展開する日系企業の財務構造を分析する。
- コンテンツビジネス研究部会：成長が期待されるコンテンツビジネスの戦略を分析する。この分野の発展には、アジアとの共生、とりわけ日中で連携して中国・世界市場を睨んだコンテンツの開発が必要となる。このビジネスの展開を知的財産、ファイナンス、マーケティング等の側面から検討する。